

exabase(生成AI)を使用したマクロ作成

～未経験から挑んだ

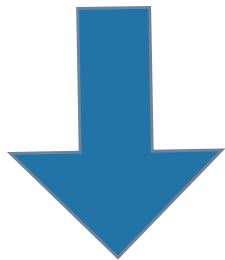
任用変更通知書発行業務のDX化～

1.改善した業務の概要

12月の給与改定に伴い
会計年度任用職員**約350名**分の
任用変更通知書を作成する必要があった

通常、任用変更通知書は
人事給与システムから発行するが・・・

システムが給与改定に対応できない



令和6年度の給与改定においては
任用変更通知書を手作業で作成していた

任用変更通知書	
職名	会計年度任用職員
氏名	●● ●●
勤務箇所	変更なし
変更事項	<p>○給料（報酬）の基本額 変更前 月（時間）額 ●●●●円 変更後 月（時間）額 ●●●●円 ※令和7年4月1日から適用</p> <p>○期末手当の支給月数 変更前 ●●●●月 変更後 ●●●●月 ※令和7年12月1日から適用</p> <p>○勤勉手当の支給月数 変更前 ●●●●月 変更後 ●●●●月 ※令和7年12月1日から適用</p> <p>なお、本通知により変更した事項については、交付済の勤務条件通知書の記載にかかわらず、本通知による内容が優先される。</p>
上記のとおり変更したので通知します。	
令和 年 月 日	改正条例の公布日（令和7年12月25日）以降の通知日としてください。
(職・氏名)	印

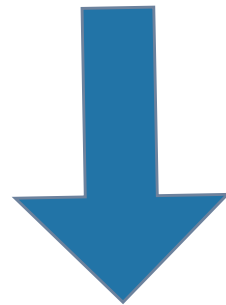
2.改善に至る経緯

大きな負担

- ・昨年度は約60時間/月の時間外勤務
- ・任用条件が個別に異なるため、慎重なチェックが必要



数式・マクロを使えば少しは楽になるかも！
とはいえ、Excelを使いこなせるほどの知識もない・・・



そこで**生成AI**を活用

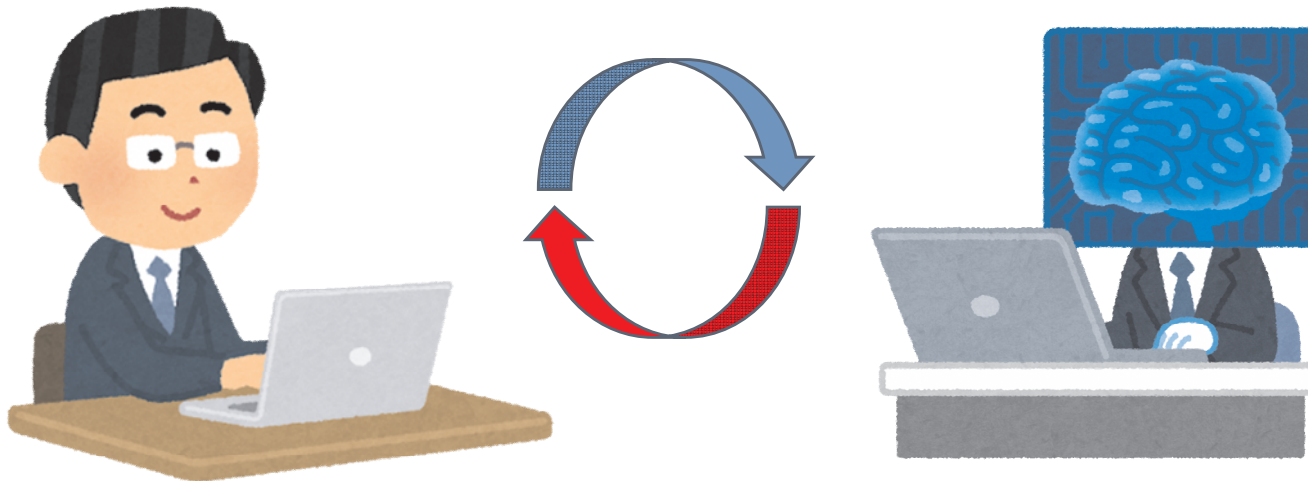
専門知識がない状態から

Excelマクロの作成に挑戦！！

3.開発したマクロの特徴

生成AIと対話形式で、トライ&エラーを繰り返し・・・

約3日間でマクロが完成!!



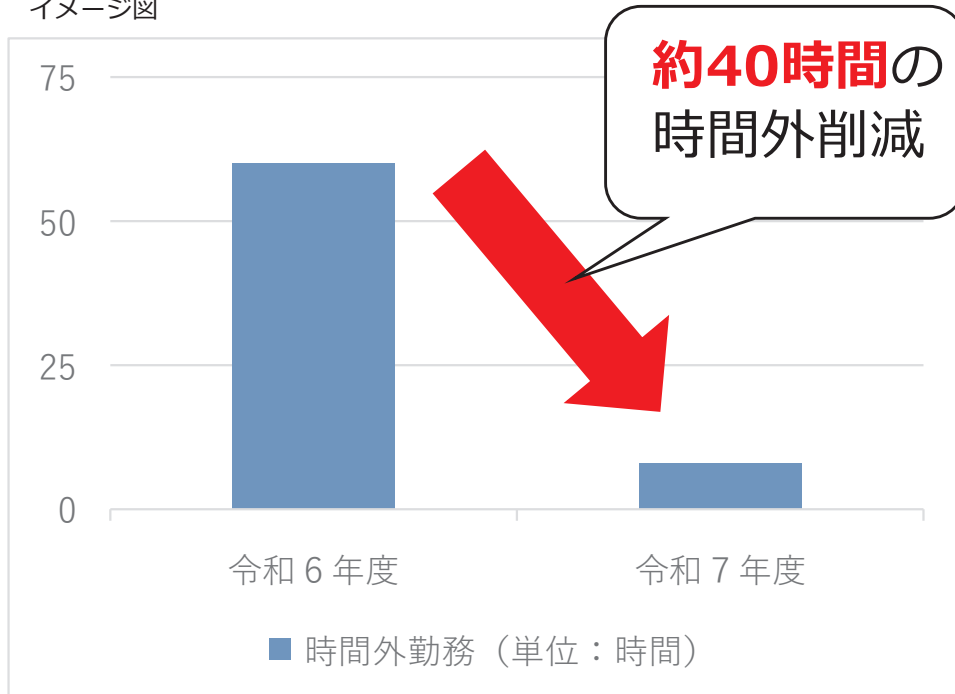
どのようなマクロかというと・・・

- ①既存の職員データを、Excel(マクロ有)にコピー&ペースト
- ②数式により、職員ごとの勤務条件(給与改定後)が自動でリスト化
- ③マクロ実行ボタンをクリック
- ④個別条件に応じた通知書の一括作成、出力および自動保存

4.改善による効果

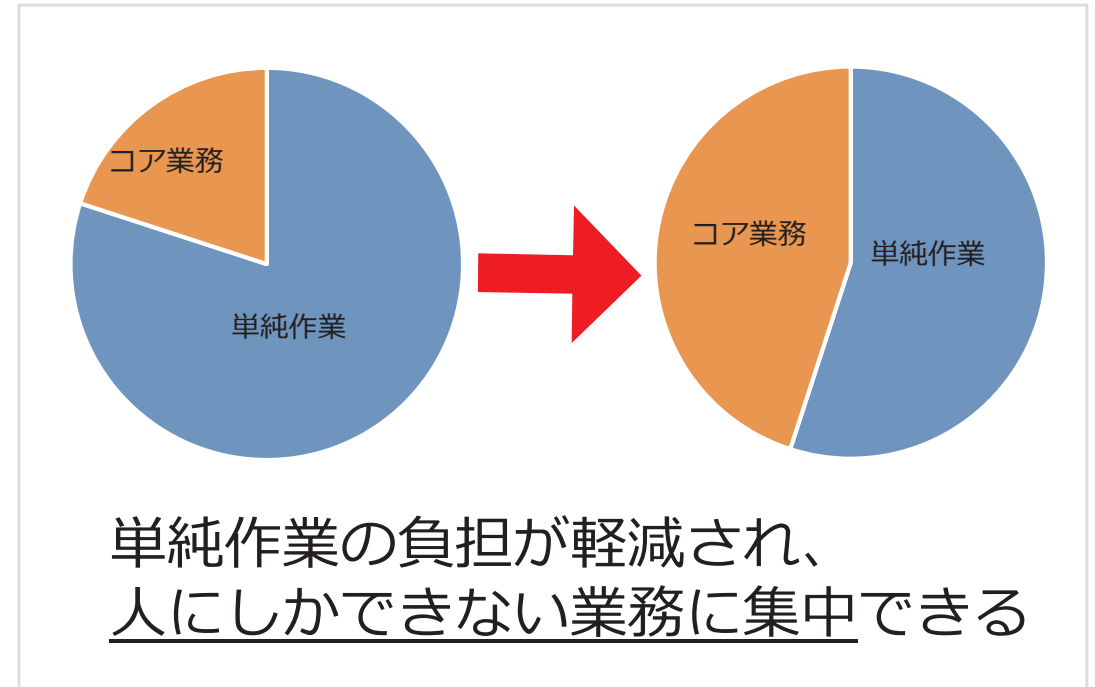
効果1:業務時間の短縮

イメージ図



効果2:時間の有効活用

イメージ図



本事例の効果は、

単なる業務の効率化だけではありません！

5. 本事例の意義

“生成AIを使えば

専門的な知識がなくてもDX化に取り組める”

という**ロールモデル**を県庁全体に示したこと



必要なのは、小さな工夫と軽いチャレンジ精神

6. 県庁DX化の可能性

本事例は“県職員は、誰でもDX化に取り組める”

ことを**実証**した

なぜか??

- ① 経験ナシ・知識ナシの状態から、DX化に成功したから
- ② 特別な予算・人・時間は使っておらず、通常業務の範囲内で行うことができたから

期待する今後の県庁

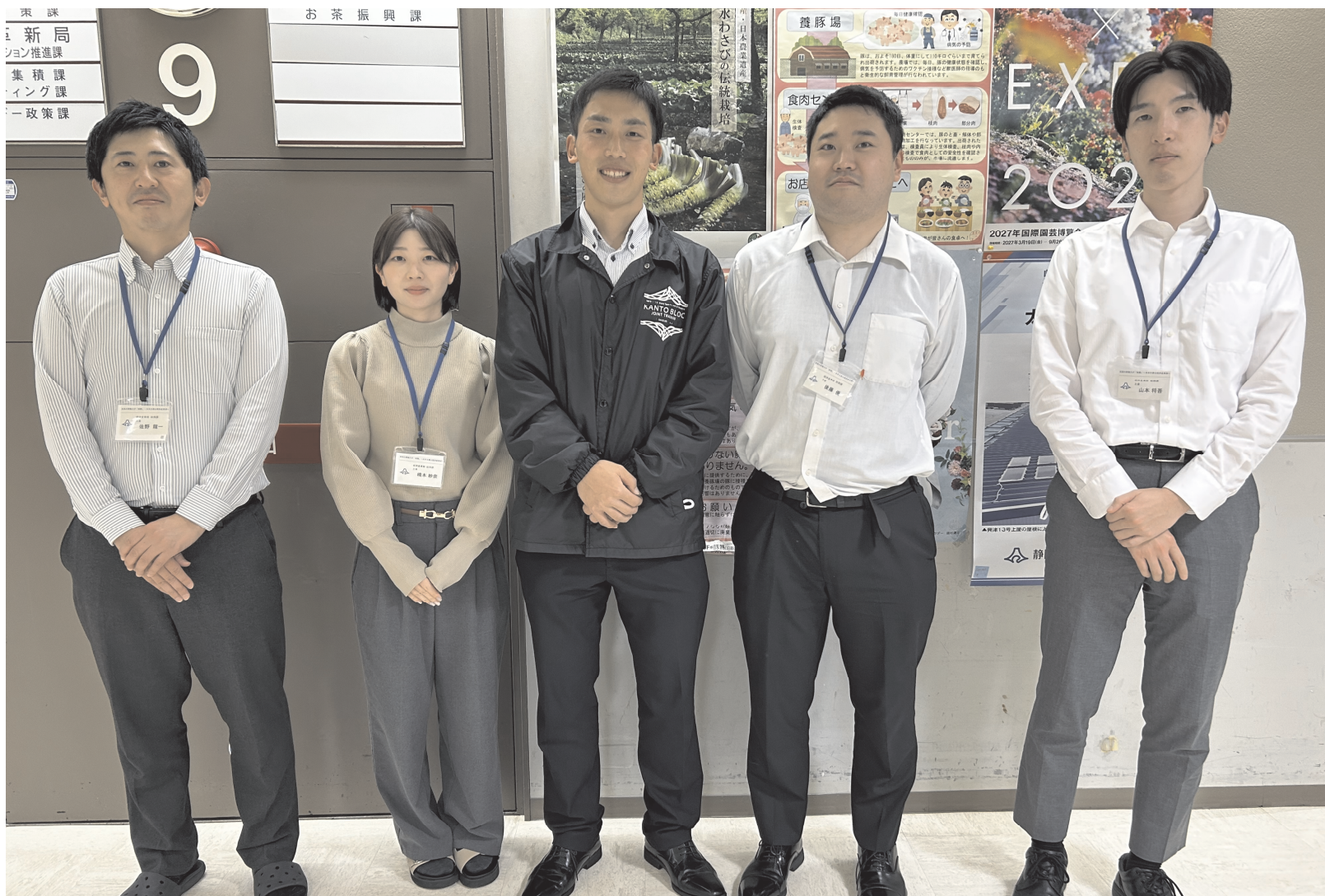
ひとり1改革を通じて、今回の成功事例をほかの職員に伝える

県職員一人ひとりが**生成AI**を使い、DX化に挑戦する

**県庁全体の
時間&コストの削減**

**より良い
県民サービスの提供**

ありがとうございました



経済産業部 政策管理局 総務課 総務班